

心をゆさぶるアヴェ・マリアに伝統のロシアの響き

モスクワ・アカデミー合唱団

The State Moscow Chorus Arts Academy

時を超え、歌いつがれる美しき調べ。

ロシア最高峰の合唱団が贈る

重厚な響きと聖なるハーモニー。

第一部：郷愁のロシア民謡

第二部：クリスマスコンサート
〈世界のアヴェ・マリアを歌う〉

2009

12/1

(火) PM6:45開演

全席指定¥5,500 学生券¥2,500 (税込)

愛知県芸術劇場コンサートホール

主催：中京テレビ放送

お問合せ
お申込み

中京テレビ事業 ☎052-957-3333

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F (旧有楽河合ビル) (月～金 AM9:30～PM5:30 / 土・日・祝日休業)

学生券

ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるが当りか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様ようお願い致します。

※プログラム等変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

中京テレビ事業 検索

チケット
販売所

チケットぴあ (コード: 328-289) 0570-02-9999 イープラス eplus.jp
愛知芸術文化センター-PG 052-972-0430 ローソンチケット (コード: 46218) 0570-084-004
栄プレケ92 (旧三越PG) 052-953-0777 中京サービスセンター (中京ビル1F) 052-263-7282 他

<http://cte.jp>

★インターネットからもお申込み頂けます!★

哀愁をおびた美しきメロディー“ロシア民謡” 聖なる歌声が贈る珠玉のクリスマス・プレゼント

モスクワ・アカデミー合唱団 (The State Moscow Chorus Arts Academy)

「モスクワ・アカデミー合唱団」は、かつて日本にロシア・ブームを巻き起こしたロシアの重鎮、アレクサンドル・スベシニコフによって設立された“モスクワ合唱アカデミー”の精鋭による合唱団です。この“モスクワ合唱アカデミー”は、小中高(11年間)短大(2年間)大学院(4年間)で構成された国立の音楽専門教育機関であり、音感、リズム感、声の美しさなど厳しい審査に合格したもののみが、入学を認められます。1993年以降、短大、大学院のみ女性の入学が認められるようになりました。小中高生が少年のみとなっている理由は、ロシアの伝統的合唱スタイル(男声のみのパートでア・カペラ)をこのアカデミーの基本方針にしているからです。

指揮：アレクセイ・ペトロフ
音楽監督：ヴィクトル・ボボフ
ピアノ・オルガン：リユーボフ・ベンジック

このアカデミーは、数多くの有数の音楽家を輩出し、ロシアの合唱界の中でも現在なお重要な位置を占めています。当初この合唱団は少年のみでしたが、その後青年も加わり、近年では上演するプログラムによって、女声パートも加わることによって、さらにレパートリーは広がっています。ロシア国内の公演はもちろん海外公演も多く、ドイツをはじめとしたヨーロッパの国々には毎年招かれています。レコーディングも活発に行い、これまでに日本のレーベルを含む数多くのCDをリリースしています。

1993年初来日。以来数多く来日していますが、美しいハーモニーと重厚な響きで聴衆を魅了し続けています。



アレクセイ・ペトロフ (Alexei Petrov) 指揮

モスクワ生まれ。2002年モスクワ合唱芸術アカデミーの合唱指揮科および声楽科(ソロ歌手)卒業。合唱指揮をヴィクトル・ボボフ氏に師事。

卒業後はモスクワ・アカデミー合唱団の指揮者として、2002年フランス、2004年ドイツでのコンサート指揮、また、フランスの国際フェスティバル、イタリアの「ロシア芸術祭inローマ」、2005年ベルギーなど多数の国際音楽祭でも指揮している。

モスクワ放送交響楽団(V.フェドセーエフ指揮)やモスクワ・ソロイスト(Y.バシュメット指揮)ならびにロシア・ナショナル交響楽団(V.スビヴァコフ)と合唱団との共演時には、合唱団のコラスマスターとして活躍すると共に、少年合唱団や混声合唱団をリハーサル・指導する活動も行う。

2003年、イタリアの国際ピアニスト・コンクール入賞。
2005年、モスクワ合唱指揮者コンクールで優勝、並びに特別賞受賞。
今後若手指揮者として期待されている。

